



元気な行田 輝く未来へ!

2009 December
12
平成21年

No.762

市政への貢献をたたえる
市制施行60周年・文化の日記念式典

8~9 市民意識調査の結果がまとめました

15 新型インフルエンザワクチン接種（予約制）のお知らせ

たたえる 周年・文化の日記念式典

○行政委員会委員として永年勤続された方
元選舉管理委員会委員長 遠藤 清

○市制施行60周年記念特別表彰
行田地区更正保護女性会会长
市民体育祭連続優勝
荒木地区体育協会
山本 良子 野本 祐子

表彰状贈呈 (順不同、敬称略)

市制施行60周年を記念し、上田清司埼玉県知事をはじめとする多くの来賓を迎えて行われた今年の式典では、各分野で活躍し永年市政に貢献された市民功労の3人・1団体を含め、80人、19団体が表彰され、工藤市長から表彰状と記念品が手渡されました。

ここでは、表彰を受けられた皆さんをご紹介します。

11月3日、「市制施行60周年・文化の日記念式典」が「みらい」文化ホールで開催されました。

市 民 功 勞

福祉功労表彰

後藤 昭三氏



功労の事績

氏は、平成2年から約17年間の永きにわたり民生委員・児童委員として、高い識見と社会奉仕の精神をもって、地域における社会的弱者への支援活動を行い、地域住民の福祉増進に多大な貢献をされました。この間、氏は、平成10年12月から行田市西部地区民生委員・児童委員協議会副会長として、さらに平成13年12月からは、行田市民生委員・児童委員連合会会長として、その指導力を發揮し、組織の充実・発展はもとより、誰もが安全で安心して暮らせる環境を作り、市民と行政のパイプ役としても尽力されました。

また、従来から懸案とされていた災害時の要支援者に対する取り組みとして、活動手順を示した災害緊急マニュアルを作成するなど、地域防災の推進にも力を注ぎました。さらに、いち早く児童虐待防止のためのネットワーク作りを唱え、その整備に関わるなど、虐待の予防・防止に大きく寄与されました。

退任後は、厚生労働省所管の財団法人厚生労働問題研究会の「孤独死防止の手引」および「高齢者虐待防止の手引」の製作委員会委員として、その作成や発行に関わるなど、精力的な活躍を続けています。

氏の活動は、地域の保健医療の向上、社会教育の充実、人権教育の推進をはじめ、各種行政施策の総合的な推進に大きな役割を果たしており、その功績は誠に多大なものがあります。

市 民 功 勞

文化功労表彰

大川 守夫氏



功労の事績

氏は、県立進修館高等学校の前身である行田高等学校ならびに羽生実業高等学校で教鞭をとりながら陸上競技部監督を務め、多くの部員を指導し優秀な投てき選手を育成して来られました。特に、行田高等学校監督時代には全国高校総体で杉田和巳選手の投てき種目3冠制覇を実現させるとともに同校を県勢初の陸上競技総合優勝へと導いたほか、全国高校総体史上初となるハンマー投げ1位、2位、3位独占を成し遂げた選手たちを育てるなど、「投てき王国行田高」の名を全国に轟かせました。教員（監督）時代の36年間での全国高校総体と国民体育大会における教え子の通算優勝回数は、17回にも及ぶ戦績を誇っています。

また、氏がハンマー投げで後にアジアの鉄人と称される室伏重信氏を指導した縁で、アテネ五輪ハンマー投げ金メダリスト室伏広治選手が高校生時代には、親子で行田高校陸上競技部の合宿に参加するなど、氏と室伏親子とは、ハンマー投げによる深いきずなで結ばれています。

教職を離れてからも陸上競技への情熱を燃やす氏の功績を称え、埼玉陸上競技会は次代のオリンピック選手候補の育成を目的に「大川杯ハンマー投大会」を開催しています。この大会においても、氏は全国から集う選手たちの才能を伸ばすと精力的に行動しています。

氏は、豊富な識見と卓越した指導力をもって、スポーツ普及及発展のため、地域を越えた幅広い活動を続け、社会体育の振興に多大な貢献をされています。



市政への貢献を 市制施行60

○市政の振興に貢献された方及び団体												○附属機関の委員等として永年勤続された方											
自治会	同	同	同	自治会長	水道事業運営審議会委員	公民館長	元社会教育委員	社会教育委員	学校薬剤師	同	同	同	同	同	同	学校医	学校歯科医	同	同	同	同	元国民健康保険運営協議会委員	
飯倉自治会	茂木功光	田代功	諫訪茂	川島功	松井隆	渡辺正一	福嶋英樹	大澤高一	田口高彦	鹿山和也	吉田哲也	藤村貴士	藤野善弘	夏目正久	伴光厚之	高綱浩子	萎澤文良	後藤一郎	荒木伸子	巣山邦夫	大澤和彦	坂詰信澤	上杉謙一郎
	茂夫	田雄	茂功	功	宏	宏	正	一	英樹	高彦	和也	哲也	貴士	善弘	正久	厚之	浩子	文良	宏	邦夫	和彦	信澤	和彦

市民功労

自治功労表彰

市川 一夫 氏



功労の事績

氏は、昭和58年に行田市議会議員に初当選し、以来5期20年間の永きにわたり市議会議員として地方自治の振興発展に努めるとともに、市民の声を市政に反映することに全力を傾注しました。市議会議員在職中は、監査委員、民生常任委員会委員長、決算審査特別委員会副委員長、議会運営委員会副委員長などの要職を歴任し、卓越した識見と誠実な人格をもって、適切かつ円滑な議会運営に尽力するとともに、常に活発な議会活動に努め、市民福祉の向上に寄与しました。

議会活動外においても、日赤埼玉県支部行田地区運営協議会委員、社会福祉協議会評議員、社会福祉協議会理事、障害者計画策定委員会委員、高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定委員会委員、市営住宅委員会委員として市民生活に密着した住民福祉の向上を推進し、市民生活に大きく貢献されました。

また、公害問題協議会委員、資源リサイクル推進協議会委員として公害対策やごみの減量化を通じて環境行政の充実に努めるとともに、彩北広域清掃組合議会議員としてごみ処理の広域化の推進や可燃物焼却施設の適正な管理運営にあたりました。さらに、氏は、融資審査委員、大学誘致推進委員会委員、総合振興計画基本構想審査特別委員会副委員長などの要職を歴任するなど、地方自治の発展に貢献した功績は誠に多大なものがあります。

市民功労

産業功労表彰 行田ゆく年くる年実行委員会

功労の事績

行田ゆく年くる年実行委員会は、中心商店街、地域のコミュニティの活性化を深めるために、商店会有志と地元自治会とが協力し、平成4年に設立され、同年12月31日に「第1回行田ゆく年くる年」を忍城址において開催しました。

忍城址を舞台として繰り広げられるこの祭りでは、さまざまなイベントが企画され、毎年、市民を中心に多くの人々が訪れ、年々盛大となり、本市を代表する祭りの一つとなっています。近年では、県内のカウントダウンイベントとして観光関連のホームページや旅行イベント関連の雑誌を中心に取り上げられる機会も増え、本市の観光振興に対しても多大な役割を果たしています。同実行委員会の活躍により、継続的な活動が行われ、現在では本市の年末恒例行事として多くの市民に親しまれています。

祭りの実施にあたっては、地域のコミュニティ活動のひとつとして、郷土愛と連帯感をはぐくみ、併せて、忍城の城下町である行田のPRが図られ、本市の産業発展と地域の活性化に対して非常に大きな役割を果たしており、多くの成果を生んでいます。

実行委員長以下スタッフ全員が一丸となって、この祭りを継続して開催・運営している同実行委員会の功績は誠に顕著で多大なものがあり、長年にわたる同実行委員会の活動は他の模範となっています。

行田市総合振興計画審議会の委員を募集します

市では、将来にわたって魅力あるまちづくりを進めるために、本市の目標や目指すべき姿を体系的に示す新たな総合振興計画（計画期間：平成23年度～平成32年度）の策定作業を進めています。

このたび、この計画の策定に際し、市長の諮問に応じて必要な調査および審議をいたたく「行田市総合振興計画審議会」を設置するにあたり、公募委員を募集します。

- ▶ **職務** 審議会（主に平日昼間の開催）において、総合振興計画策定に関する事項について審議していただきます。
- ▶ **応募資格** 満20歳以上で市内在住、在勤または在学の方。ただし、次に掲げる方は応募できません。
 (1) すでに本市の審議会や委員会の委員の職にある方
 (2) 市職員および市議会議員
- ▶ **募集人員** 2人
- ▶ **任期** 委員委嘱の日から当該諮問に係る審議が終了するまで(平成22年1月～平成23年3月を予定)
- ▶ **応募方法** 「これからまちづくりと市民の役割」をテーマにしたレポート（様式自由・800字程度）と、住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号を記入した書類を12月22日（火）（必着）までに直接または郵送で提出してください。
 （〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市企画政策課企画担当）
- ▶ **選考方法** レポートを参考に選考し、結果は全員に通知します。
- ▶ **問い合わせ** 同課企画担当（内線311）

行田市行政改革推進委員会の委員を募集します

市では、社会経済情勢の変化に対応した簡素で効率的な市政の推進にあたり、行田市行政改革推進委員会を設置しています。この委員会は、市長からの諮問を受け、本市の行政改革の推進に関する事項を調査審議する機関です。

このたび、行政改革に市民の皆さんの意見を反映させるため、委員会の委員を募集します。

- ▶ **応募資格** 満20歳以上で市内在住、在勤または在学の方。ただし、次に掲げる方は応募できません。
 (1) すでに本市の審議会や委員会の委員の職にある方
 (2) 市職員および市議会議員
- ▶ **募集人員** 2人
- ▶ **任期** 委員委嘱の日から2年間
- ▶ **応募方法** 「行政改革についての私の考え方」をテーマにしたレポート（様式自由・800字程度）と、住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号を記入した書類を12月25日（金）（必着）までに直接または郵送で提出してください。
 （〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市企画政策課改革推進担当）
- ▶ **選考方法** レポートを参考に選考し、結果は全員に通知します。
- ▶ **問い合わせ** 同課改革推進担当（内線309）



近藤 徹 氏

このほど、秋の叙勲の受章が発表され、行田市からは近藤徹氏（73歳）が瑞宝重光章を受章しました。

秋の叙勲

都市計画案の縦覧を行います

- ▶ **内容** 行田都市計画火葬場の変更（行田市決定）について

※駐車場の拡張に伴い、面積を約0・7haから約1・04haに変更するもの

- ▶ **縦覧期間** 12月11日（金）～25日（金）午前8時30分～午後5時15分（土・日曜日、祝日を除く）
- ▶ **縦覧場所** まちづくり推進課
- ▶ **見書きを提出することができます。**
- ▶ **意見書の提出** 意見書を12月11日（金）～25日（金）（必着）に、直接または郵送でま

ちづくり推進課へ提出してください。
 ※意見書を提出できる方は、市内在住の方または利害関係者です。

- ▶ **問い合わせ** 同課計画担当（内線354）

協力をお願いします。
 ▶ **問い合わせ** まちづくり推進課公園担当（内線350-4）

製造事業所の皆さんへ 工業統計調査にご協力を

- ▶ **調査期日** 平成21年工業統計調査を12月31日を調査期日として行います。

調査の実施に当たっては、12月から来年1月にかけて調査員がお伺いします。調査票に記入していただいた内容については、統計法に基づき秘密が厳守されますので、正確な記入をお願いします。

- ▶ **問い合わせ** 企画政策課統計担当（内線310）

市では、公園の美化、ごみの減量化のため、試験的に市内公園のごみ箱を順次撤去しています。来園の際に出たごみは持ち帰りください。

皆さんの環境美化に対するご理解とご協力をお願いします。



ご利用ください いきいき・元気サポーター制度

市では、すべての市民が住み慣れた地域や家庭において、健 康でいきいきとした生活を送ることができるよう、近隣住民 による支えあいのボランティア事業「行田市いきいき・元気 サポート制度」を平成22年1月から開始します。

これにより、日常生活において支援が必要な高齢者、障害者 などの方に対し、いきいき・元気サポーター（有償ボランティア）として登録された方々による支援として、見守り、家事援 助などのサービスを提供します。

▶ 支援内容 見守り、掃除片付け、電球交換、洗濯、調理、ごみ出し、草取り、書類の作成、買い物支援など

▶ 費用 30分350円（事前に利用券を購入してください）

▶ 申込方法 所定の申請書に必要事項を記入し、行田市社会福祉協議会、または活動団体（NPO法人さくらメイト：秩父鉄道東行田駅前）へ直接提出してください。なお、申請書は、高齢者福祉課、行田市社会福祉協議会、NPO法人さくらメイトに用意してあるほか、市ホームページからダウンロードできます。

▶ その他 利用に際しては、行田市社会福祉協議会の職員が事前に訪問し、制度およびサービス内容を説明します。また、いきいき・元気サポーターとして活動していただける方も募集しています。

▶問い合わせ 行田市社会福祉協議会☎557-5400または高齢者福祉課高齢福祉担当（内線223・278）

高額医療・高額介護合算療養費が支給されます

国民健康保険に加入している皆さんへ

国民健康保険の加入世帯が、平成20年4月から平成21年7月31日までに支払った医療保険と介護保険の自己負担額（食費、居住費、差額ベッド代などは対象外）が一定の基準額を超えた場合、基準額を超えた金額が高額医療・高額介護合算療養費として支給されます。

該当する世帯には、平成22年1月上旬に申請書を郵送しますので、平成22年1月29日(金)までに保険年金課へ申請してください。

なお、次の方は転居前の市町村や、以前加入していた医療保険の窓口への手続きが必要となります。

平成20年4月から平成21年7月31日までの間に

- ・市町村を越えて転居された方
- ・他の医療保険から移られた方

※後期高齢者医療制度に加入している皆さんについては、同様の制度がありますが、詳細が決まり次第お知らせします。

▶問い合わせ 保険年金課国保担当（内線273）

社会保険などに加入している皆さんへ

高額医療・高額介護合算療養費の支給申請をされる方は、「自己負担額証明書」の添付が必要となります。「自己負担額証明書」の申請は高齢者福祉課で受け付けています。

なお、高額医療・高額介護合算療養費の支給申請手続きは、加入している各医療保険組合に問い合わせください。

▶「自己負担額証明書」の申請に持参するもの

- ・印鑑
- ・身分を証明できるもの

▶その他 自己負担額証明書は後日郵送でお届けします。

▶問い合わせ 高齢者福祉課介護保険担当（内線277）

ご存じですか 障害者控除対象者認定書

所得税および住民税の障害者控除を受けるためには、身体障害、精神障害、知的障害などにより各手帳の交付を受けていることが原則ですが、これらの手帳の交付を受けていない場合、市が発行する「障害者控除対象者認定書」により控除を受けることができます。この認定書は、申請に基づき、対象者が次のいずれかの状態であると確認できた場合に発行しています。

・65歳以上で、身体障害者および知的障害などに準ずる状態。
・6ヶ月以上ねたきりであり、かつ食事、排せつなどの日常生活に支障のある状態。

▼問い合わせ 高齢者福祉課介護認定担当（内線2269）
▼応募資格 市内に住所を有する満18歳以上の方。ただし、応募日現在、本市付属機関の委員の職にある方、市職員、市議会議員、福祉に関する委員会などの委員経験者は除きます。

▼任期 平成21年度～平成22年度
▼応募方法 住所、氏名、年齢、電話番号、応募理由（200字以内）を記入した書類（様式自由）を12月21日（必着）までに直接または郵送で提出してください。（〒361-8601行田市本丸2-15）
▼募集人員 2人

結果は応募者全員に通知します。
▼問い合わせ 同課障害福祉担当（内線2655・2666）
■ 特定健康診査の受診はお早めに

市では、「行田市障害者計画」の進行管理を行う機関を設置します。そこで、計画の進行状況を管理確認していただくため、市民の皆さんから委員会の委員を募集します。

▼参考方法 書類選考のうえ決定し、結果（内線271・272・273）
■ 特定健康診査の受診はお早めに

国民健康保険に加入している65歳から74歳の方がお持ちの、特定健康診査受診券の有効期限は12月31日（木）までです。有効期限が間近となつてからの受診は大変混み合いますので、お早めに予約し受診してください。

■問い合わせ 保険年金課国保担当（内線271・272・273）

▼場所 忍・行田公民館ホール
 ▼日時 12月9日(水)午前10時～午後3時

市では、人権問題や日常生活全般についての相談所を毎月一回開設していますが、人権週間にあわせ、人権擁護委員全員(8人)による特設の人権相談所を開設します。

この人権デーを最終日とする一週間(12月4日～10日)を「人権週間」と定め、法務省や全国人権擁護委員連合会では、人権意識の高揚を図るため関係機関や団体の協力を得てさまざまな行事を行っています。

「世界人権宣言」は昭和23年(1948)に国際連合で採択され、これを記念して国際連合は12月10日を「人権デー」と定めました。

人権週間にあわせ特設の 人権相談所を開設します

なお、1月4日(月)から市役所、南河原支所で、1月5日(火)からは各公民館でも受け取ることができます。

▼問い合わせ 広報広聴課広報広聴担当

(内線3-18)

新年の市報ぎょうだ1月号は、1月4日(月)に各自治会長宅または配布役員宅へ配布します。

市報ぎょうだ1月号は 1月4日に配布します

▼相談機関 人権擁護委員協議会行田部会
 ▼問い合わせ 人権推進課(内線221)

12月10日から16日まで 「拉致問題を考える週間」です

平成18年に「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」が制定施行され、この啓発週間が定められました。

拉致問題の実態は、いまだ解明されていませんが、拉致をされた家族にとって一日も早い解決が強く望まれています。市民の皆さんには、この週間を機に拉致問題に対する関心をより一層高めていただき、問題が解決するようご支援ご協力ををお願いします。

▼問い合わせ 人権推進課(内線221)
 または埼玉県社会福祉課援護恩給担当

048-830-3277

下水道事業受益者負担金の 納付をお忘れなく

第3期納期限
12月25日(金)

下水道事業受益者負担金の期限内納付にご協力をお願いします。期限内納付が困難な場合は、納付相談をご利用ください。納付には、支払いに便利な口座振替をご利用ください。

▼問い合わせ 下水道課業務担当(前谷
 111・水道庁舎内) 0564-103033

税金の納め忘れはありますか

市では、皆さんに納めていただいた税金により、快適で住み良いまちづくりを行っています。市民税や固定資産税などの市税は、皆さんの生活に密着した行政サービスを推進するために欠かすことのできない重要な財源です。

税金を納め忘れている方は、早めの納付をお願いします。

納め忘れる…

市税は納期内に納めていただくことが原則です。地方税法では、督促状発送日から起算して10日を経過した日までに納付がない場合、財産などの差押えをしなければならないとされています。

市では、納期内に納税されている多くの方との公正・公平性を確保するため、差押えなどの滞納処分を強化しています。悪意はなく、うっかり納め忘れた場合でも、法に基づく差押えなどの滞納処分を執行することになります。

納税相談はお早めに

病気・失業・災害などのやむを得ない特別な事情で納税することが困難な方は、お早めに納税相談にお越しください。税務課(12番窓口)では、市役所の通常業務時間内に来庁できない方のために、毎週火曜日および日曜日に納税・相談窓口を開設していますので、どうぞご利用ください。

【夜間納税・相談窓口】毎週火曜日 午後7時まで(祝日を除く)

【休日納税・相談窓口】毎週日曜日 午前8時30分～正午

上記以外にも次のとおり年末夜間・休日納税・相談窓口を開設します

【夜間納税・相談窓口】12月21日(月)・24日(木)・25日(金) 午後5時15分～7時

【休日納税・相談窓口】12月27日(日) 正午～午後5時15分

▶問い合わせ 税務課収納担当(内線236・237)

市民意識調査の結果がまとまりました



①調査対象 市内に在住する満20歳以上の男女
②調査人数 3千人(無作為抽出)
③有効票数 1千675票
④調査方法 調査票を郵送
のうえ、記入後に返送
⑤調査期間 平成21年7月
8日～22日

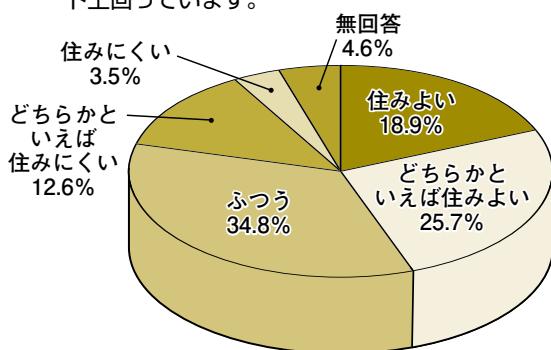
調査の概要

市では、7月に市民意識調査を実施しました。この調査は、市民の皆さんに行田市に対して普段どのように考えているかを把握し、各種行政施策の基礎資料とするなどを目的として行つたものです。調査にご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

ここでは、市民意識調査の結果の主なものについて紹介します。

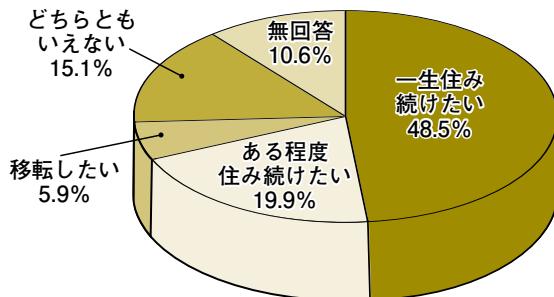
質問：行田市の住み心地はいかがですか。

結果：まちの住み心地は、「住みよい」、「どちらかといえば住みよい」と回答した『肯定派』が44.6%と、『否定派』（「住みにくい」、「どちらかといえば住みにくい」と回答した人の割合）の16.1%より28.5ポイント上回っています。



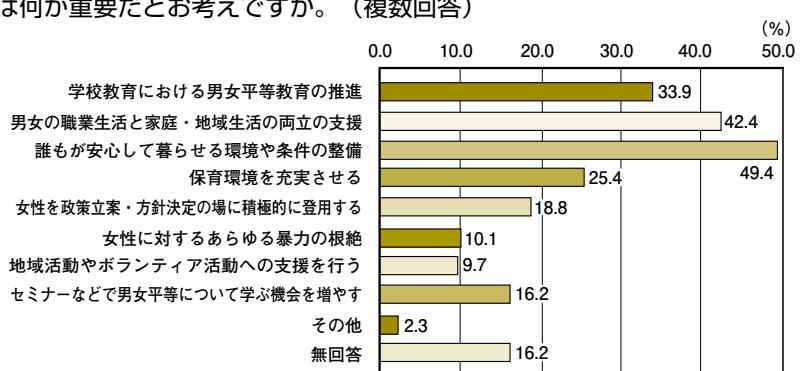
質問：今後も行田市に住み続けたいとお考えですか。

結果：今後の居住意向は、「一生住み続けたい」が48.5%と最も多く、「ある程度住み続けたい」19.9%、「どちらともいえない」15.1%、「移転したい」5.9%となっています。「一生住み続けたい」と「ある程度住み続けたい」をあわせた「居住継続派」は68.4%となっています。



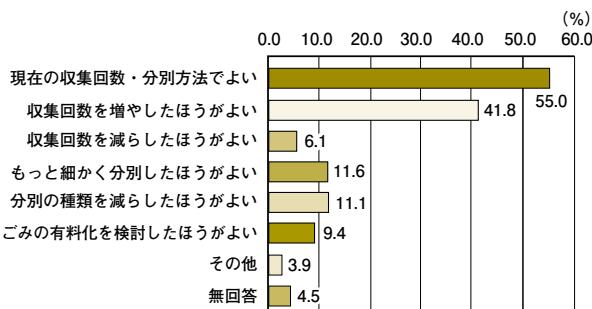
質問：男女共同参画社会の実現のためには何が重要だとお考えですか。（複数回答）

結果：男女共同参画社会の実現のためには重要なことは、「誰もが安心して暮らせる環境や条件の整備」（49.4%）と「男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援」（42.4%）が40%台と最も多く、ついで「学校教育における男女平等教育の推進」（33.9%）、「保育環境を充実させる」（25.4%）となっています。



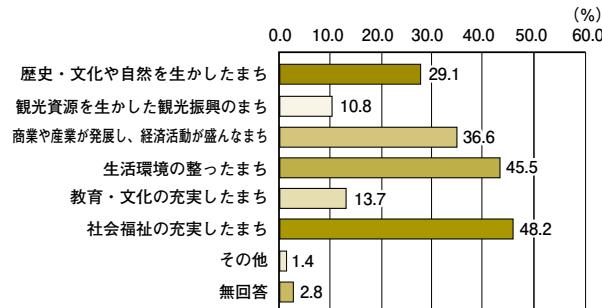
質問：市のごみ収集体制（収集回数や分別方法など）についてどのようにお考えですか。（複数回答）

結果：ごみの収集回数について、「現在の収集回数・分別方法でよい」が55.0%で最も多いですが、「収集回数を増やしたほうがよい」とする人も41.8%にのぼっています。



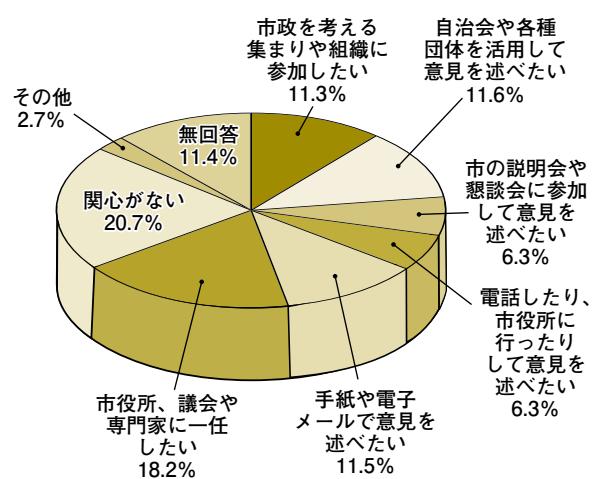
質問：行田市が、将来どんなまちになったらよいとお考えですか。（複数回答）

結果：行田市の将来像は、「社会福祉の充実したまち」(48.2%)と「生活環境の整ったまち」(45.5%)の2つをあげる人が半数近くを占めています。ついで、「商業や産業が発展し、経済活動が盛んなまち」(36.6%)、「歴史・文化や自然を生かしたまち」(29.1%)となっています。



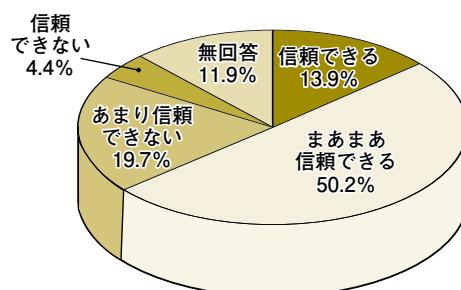
質問：市政への参加についてどのようにお考えですか。

結果：市政への参加については、「自治会や各種団体を活用して意見を述べたい」や「手紙や電子メールで意見を述べたい」など何らかの形で参加や意見を述べたいと考える人が約半数となっています。一方、「関心がない」と「市役所、議会や専門家に一任したい」とする人は38.9%となっています。



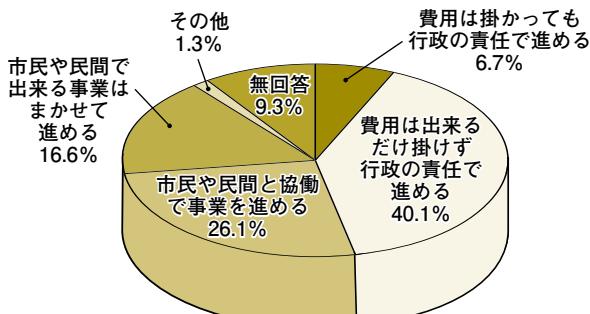
質問：行政への信頼度についてどんな印象を持っていますか

結果：行政への信頼度は、「信頼できる」と「まあまあ信頼できる」を合わせた『信頼派』は64.1%、「あまり信頼できない」と「信頼できない」を合わせた『非信頼派』は24.1%となっています。



質問：今後の行政運営について、どのような方向が望ましいと思いますか。

結果：今後の行政運営について望ましいと思う方向については、46.8%が『行政の責任で進める』としています。一方、「市民や民間と協働で事業を進める」は26.1%、「市民や民間で出来る事業はまかせて進める」は16.6%となっています。



▼問い合わせ
担当（内線318）
広報広聴課広報広聴

このたび、平成21年度行田市民意識調査
調査の報告書がまとまりました。
この概要版を無料で配布しますので、
ご希望の方は、広報広聴課または市
政情報センターまでお越しください。
なお、配布は無くなり次第終了と
し、内容は市ホームページでもご覧
いただけます。

平成21年度行田市民意識調査
報告書概要版を差し上げます

第26回行田市鉄剣マラソン大会の参加者を募集します

古代蓮の里を会場に、埼玉古墳群を走り抜けるコースで開催します。また、ゲストランナーに千葉真子さんをお迎えするほか、さまざまな企画を用意しています。

▶日 時 4月4日(日) 雨天決行

午前7時~8時30分受付

午前8時10分開会

▶場 所 古代蓮の里からさきたま古墳公園を含む周回コース

部門	区分	スタート時間	参加料	
ハーフ	男子39歳以下の部(高校生含む)	午前9時30分	3,000円 (高校生) (1,500円)	
	男子40歳代の部			
	男子50歳以上の部			
	女子39歳以下の部(高校生含む)			
	女子40歳以上の部			
10km	高校生男子の部	午前9時10分	3,000円 (中・高校生) (1,500円)	
	男子39歳以下の部			
	男子40歳代の部			
	男子50歳代の部			
	男子60歳以上の部			
	女子39歳以下の部(高校生含む)			
	女子40歳以上の部			
5km	男子39歳以下の部(中・高校生含む)	午前10時10分	3,000円 (中・高校生) (1,500円)	
	男子40歳以上の部			
	女子39歳以下の部(中・高校生含む)			
	女子40歳以上の部			
3.4km	中学生の部	午前10時	500円	
1km	小学6年生男子の部	午前8時50分	400円	
	小学5年生男子の部			
	小学4年生男子の部			
	小学6年生女子の部			
	小学5年生女子の部	午前9時		
	小学4年生女子の部			
	ジョギング			

※区分は大会日を基準とし、小・中・高校生はそれぞれ進級学年とする。
(例) 小学6年生で卒業式を終えた生徒は中学1年生とする。

▶制限時間 ハーフの部は2時間30分、10kmの部は1時間30分、5kmの部は40分(いずれもゴール地点)※ハーフは、9km地点(スタートから1時間5分)、16km地点(スタートから1時間55分)で通過制限時間を設定しますので、制限時間後は交通規制を解除するためレースの継続はできません。

▶表彰 各部門1位~10位に賞状、賞品(ジョギングの部を除く)

※完走者には、完走記録証を即日発行

▶申込方法

【スポーツ振興課へ持参】所定の用紙に記入のうえ、参加料を添えて申し込みください。

【振替払込】所定の「払込取扱票」をすべて記入のうえ、最寄りのゆうちょ銀行・郵便局で参加料を添えて申し込みください。

(必ず1人1枚使用のこと)※振込手数料として120円(ATMの場合は80円)がかかります。

【インターネット】次のホームページで申し込みできます。参加料はコンビニエンスストア(セブンイレブン、ファミリーマート、ローソン、ミニストップ、デイリーヤマザキ、サークルKサンクス、セイコーマート)もしくはクレジットカードでの支払いとなります。

▶スポーツエントリーに関する問い合わせ

☎0985-35-8665

<http://www.sportsentry.ne.jp>



鉄剣マラソン大会

平成22年4月4日(日)
行田市古代蓮の里公園
スタート!!

古代ロマンに夢を駆せ
駆け抜ける。



▶申込期間 12月1日(火)~平成22年2月22日(月)※当日消印有効

▶注意事項

・大会当日の参加申し込みはできません。

・参加申し込み者へ3月下旬に参加通知のはがきを郵送しますので、当日、受け付けの際に必ず持参し、ナンバーカードと引き換えてください。受け付けをしないと、大会に参加することができません。

・駐車場はコース内となりますので、午前8時30分以降の入場はできません。

▶主催 行田市体育協会

▶共催 行田市、行田市教育委員会、財行田市産業・文化・スポーツいきいき財団

▶問い合わせ スポーツ振興課 ☎556-8336



線 251-252)

▼問い合わせ
新しく生まれ変わった「コミュニティセンター」を、ぜひご活用ください。
センターみずしろを、ぜひご活用ください。



「コミュニティセンターみずしろがリニューアルオープンしました。新たに、授乳室や娯楽室、市民公益活動情報コーナー、駐車場などを設け、市民の皆さんがより利用しやすい施設となりました。市民に登録している市民公益活動団体の情報をはじめ、市民公益活動に関する情報報を掲示しています。

コミュニティセンター
みずしろが
リニューアルオープン

電子証明書の発行手続きを一時停止します

システムのメンテナンスを行うため、12月28日(月)は電子証明書の発行手続きができなくなります。

※電子証明書とは、税の申告などの行政手続きをインターネット上で行う際に、送信者が本人であることを証明するものです。

▶問い合わせ 市民課市民担当（内線242）

平成22年消防出初式

安心・安全な行田を担う消防職団員が一堂に会し、市民の皆さんとともに一年の安全を願い、防火防災思想の普及と消防職団員の結束を図ることを目的として「行田市消防出初式」を実施します。

▶日 時 平成22年1月9日(土) 正午開始

▶場所・内容

【産業文化会館前・市役所玄関前】

開会式、消防職団員による各種訓練

【水城公園】

消防車による一斉放水、防災ヘリコプターによる空中散水

▶その他

- ・当時は消防車がサイレンを鳴らしながら走行しますので、火災と間違わないようご注意ください。
- ・通行止め時間帯は付近の公共施設の駐車場は利用できません。
- ・午後2時30分ごろから午後3時15分ごろにかけて消防車やヘリコプターによる一斉放水を行いますので、水城公園付近にお住まいの方は洗濯物などに水がかからないようご注意ください。

▶問い合わせ 消防本部総務課 556-3296



加須保健所行田分室が廃止になります

県では、平成22年4月1日から保健所の効率的な運営および機能強化を図るため、保健所を再編します。再編に当たっては、事務の見直しなどを行い、サービスの低下を招かないよう準備を進めます。

この再編で、行田市を担当する保健所は、平成22年3月31日で廃止となり、加須保健所（加須市南町5-15）で業務を行います。

▶問い合わせ 加須保健所 0480-830-1352-1
048-121-6または県保健医療政策課

作りませんか 「写真付住民基本台帳カード」

「写真付住民基本台帳カード」は、本人確認書類の必要な窓口で、公的な身分証明書として利用することができます。

▶申請要件 本市に住民登録している方

▶申請場所 市民課

▶申請日時 月～金曜日の午前8時30分～午後4時30分（祝日、年末年始を除く）

▶申請時に必要なもの（本人申請の場合）

- ・認印（朱肉を使用するもの）
- ・写真1枚（縦4.5cm×横3.5cm、6ヶ月以内に撮影したもので無帽、正面、無背景のもの）
- ※市民課で写真撮影を希望する方は必要ありません。
- ・本人確認のできる書類（運転免許証・パスポートなどの官公署が発行した写真付きの証明書で、有効期限内のもの）
- ※本人確認のできる書類をお持ちでない方や代理人が申請する場合は、照会書を郵送して本人確認を行います。後日、照会書を持って再度お越しいただき交付となります。

▶手数料 500円

▶問い合わせ 市民課市民担当（内線242・243）

便利ですよ「行田市民カード」「行田市民カード・印鑑登録証」

「行田市民カード」「行田市民カード・印鑑登録証」で、住民票の写し（行田市に住民登録のある方）や、自己にかかる印鑑登録証明書（印鑑登録している方）、所得課税証明書、非課税証明書、児童手当用税証明書の交付を、市役所ロビーに設置してある自動交付機により受けることができます。

▶自動交付機が利用できる時間

【月～金曜日】午前8時30分～午後7時

【土・日曜日、祝日】午前8時30分～午後5時15分

▶申請要件 本市に住民登録もしくは外国人登録のある方

▶申請場所 市民課

▶申請日時 【月～金曜日】午前8時30分～午後5時（祝日、年末年始を除く）

【日曜日】午前8時30分～正午

▶申請時に必要なもの（本人申請の場合）

- ・印鑑登録証（印鑑登録している方）
- ・認印（朱肉を使用するもの）
- ・本人確認のできる書類（運転免許証・パスポートなどの官公署が発行した写真付きの証明書で、有効期限内のもの）
- ※本人確認のできる書類をお持ちでない方や代理人が申請する場合は、照会書を郵送して本人確認を行います。後日、照会書を持って再度お越しいただき交付となります。

▶手数料 無料

▶問い合わせ 市民課市民担当（内線242・243）

市役所および関連施設の年末年始の休業・休館

市役所・南河原支所

12月29日(火)～1月3日(日)
※1月3日の日曜開庁は休業となりますのでご注意ください。

▶問い合わせ 企画政策課(内線309・311)
南河原支所 ☎557-0001

総合福祉会館「やすらぎの里」

社会福祉協議会	12月29日(火)～1月3日(日)
総合福祉会館貸館	12月28日(月)～1月3日(日)
機能回復訓練(訓練室)	12月27日(日)～1月4日(月)
機能回復訓練(プール)	12月25日(金)～1月7日(木)

▶問い合わせ 行田市社会福祉協議会 ☎557-5400

福祉関係の施設

老人福祉センター「大堰永寿荘」	12月28日(月)～1月5日(火)
老人福祉センター「南河原荘」	12月28日(月)～1月5日(火)
障害者福祉センター	12月29日(火)～1月3日(日)
児童センター	12月28日(月)～1月4日(月)
学童保育室	12月28日(月)～1月4日(月)

▶問い合わせ 老人福祉センター「大堰永寿荘」☎557-2486
老人福祉センター「南河原荘」☎557-2105
障害者福祉センター ☎553-2181
児童センター ☎554-5706
学童保育室は子育て支援課へ(内線262)

教育関係の施設

中央公民館	12月28日(月)～1月4日(月)
図書館	12月28日(月)～1月4日(月)
教育研修センター	12月29日(火)～1月3日(日)
郷土博物館	12月 7日(月)～1月4日(月)
地域公民館	12月28日(月)～1月4日(月)

▶問い合わせ 中央公民館 ☎556-2649
図書館 ☎556-4227
教育研修センター ☎556-6458
郷土博物館 ☎554-5911

スポーツ関係の施設

総合体育館 総合公園(野球場、庭球場、弓道場) 富士見公園(野球場、庭球場) 門井球場	12月28日(月)～1月3日(日) ※12月28日(月)は総合体育館の受付業務のみ(午前8時30分～午後4時)
市民プール	12月24日(木)～1月8日(金)
市民プール会議室	12月26日(土)～1月3日(日) ※12月24日(木)・25日(金)および1月4日(月)～8日(金)の利用時間は午前9時～午後5時

▶問い合わせ 総合体育館 ☎553-3377
市民プール ☎555-2455

商工観光関係の施設

商工センター	12月29日(火)～1月3日(日)
勤労会館	
観光案内所	

▶問い合わせ 商工観光課(内線382・383)

コミュニティ関係の施設

コミュニティセンターみずいろ	12月29日(火)～1月3日(日)
コミュニティセンター南河原	
婦人ホーム	
VIVAぎょうだ	

▶問い合わせ 生活課(内線251)

その他の施設

産業文化会館	12月29日(火)～1月3日(日)
はにわの館	12月27日(日)～1月5日(火)
古代蓮会館	12月25日(金)～31日(木) 1月2日(土)～4日(月) ※古代蓮会館は1月1日(金)午前6時から9時まで開館 (入館受け付けは午前8時30分まで)
古代蓮の里 売店・うどん店	12月25日(金)～1月5日(火)
シルバー人材センター	12月29日(火)～1月3日(日)

▶問い合わせ 産業文化会館 ☎556-6371
はにわの館 ☎559-4599
古代蓮会館 ☎559-0770
(社)行田市シルバー人材センター ☎556-5221

斎場

休業期間	12月31日(木)～1月2日(土)
------	-------------------

▶問い合わせ 市民課(内線243)

市内循環バス

運休期間	12月29日(火)～1月3日(日)
------	-------------------

▶問い合わせ 生活課(内線251)

水道業務

休業期間	12月29日(火)～1月3日(日)
------	-------------------

▶問い合わせ 水道課 ☎553-0131

ごみ収集業務

可燃ごみ	12月30日(水)～1月3日(日) ※12月29日(火)は全地区臨時収集します
不燃ごみ	12月29日(火)～1月3日(日) ※水曜日に収集している地区は12月28日(月)に臨時収集します ※火・木・金曜日に収集している地区は12月29日(火)に臨時収集します
粗大ごみ・有害ごみ・資源物	12月29日(火)～1月3日(日)

※ごみ収集日は地区により異なりますのでご注意ください。

▶問い合わせ 環境課 ☎556-9530

900

▼問い合わせ

郷土博物館 **☎554-15**

ため休館します。

27日(日)から1月4日(月)までは年末年始のため休館します。

月26日(土)まで臨時休館します。

なお、12月7日(月)は定例休館日。12月

空調関係工事のため12月8日(火)から12

月26日(土)まで臨時休館します。

12月7日(月)は定例休館日。12月

ため休館します。

▼問い合わせ

郷土博物館 **☎554-15**

ため休館します。

12月15日(火)から電話または直接保健

センター **☎553-0053**

郷土博物館臨時休館のお知らせ

市ホームページでは、献立表とともに給食を写真で紹介していますが、さうに多くの皆さんに学校給食を知つていただきため、携帯電話でも学校給食をご覧いただけるようになりました。

これを契機に保護者の方もおさんと給食や食べ物について話す時間を作つたり、献立作りの参考にしたりしてみてはいかがですか。

▼**閲覧方法** 携帯電話から「はなまる給食」と検索またはQRコードをご利用ください。



※また、パソコンでも市ホームページの「携帯サイト」から「学校給食センターひまわり今日の給食の献立」をクリックすると同様の画像をご覧いただけます。

▼**問い合わせ** 学校給食センター「ひまわり」 **☎553-1114**

市ホームページでは、献立表とともに給食を写真で紹介していますが、さうに多くの皆さんに学校給食を知つていただきため、携帯電話でも学校給食をご覧いただけるようになりました。

携帯電話で今日の学校給食を見てみませんか

火災に遭われた方へ 貸家などの家賃を補助します

12月1日から14日まで冬の交通 事故防止運動が実施されます

○高齢者の交通事故防止

車の直前・直後の横断は大変危険です。道路は信号機や横断歩道のあるところを渡りましょう。

本市では、火災により被害を受け緊急に住宅を必要とする方（世帯主）へ、民間賃貸住宅をあっせんすることもに、家賃の一部を補助しています。

▼対象

- ・火災の原因がその世帯に属する方の故意によるものでないこと
- ・火災発生時に市内に住所を有していたこと
- ・生活保護を受けていないこと
- ・その世帯に属する方全員が市税を滞納していないこと

○飲酒運転の撲滅

家庭、職場、飲食店では、「しない、させない、許さない」を合い言葉に、一人ひとりが積極的に飲酒運転の撲滅に取り組みましょう。

○早めのライト点灯と安全車間距離の保持

ドライバーや自転車利用の皆さんには、夕暮れ時における歩行者や自転車の発見遅れを防ぐため、また、自己の存在を周囲に認知させるため、早めにライトを点灯し、周囲に気を配り、スピードを抑えて運転しましょう。

▼問い合わせ

防災安全課交通担当（内線2804）

いずれも

▼**申し込み・問い合わせ**

12月15日(火)から電話または直接保健

センター **☎553-0053**

保健センターの健康講座

「知っておきたい薬の知識」 ～薬と上手に付き合うために～

- ▶日 時 平成22年1月21日(木)午後1時45分～3時45分
- ▶場 所 保健センター
- ▶内 容 鹿山高彦さん(土橋薬局薬剤師)による薬の話
- ▶対 象 市内在住で、正しい薬の使い方に関心のある方
- ▶定 員 30人(先着順)
- ▶持 ち 物 筆記用具、健康手帳(お持ちの方)

「ここが知りたい! メタボリックシンドローム」

- ▶日 時 平成22年1月27日(水)午後1時30分～3時30分
- ▶場 所 保健センター
- ▶内 容 川島治さん(行田中央総合病院院長)による講話
- ▶対 象 市内在住で、健康に関心のある方
- ▶定 員 30人(先着順)
- ▶持 ち 物 筆記用具、健康手帳(お持ちの方)

いずれも

▼**申し込み・問い合わせ**

12月15日(火)から電話または直接保健

センター **☎553-0053**



つけましたか？住宅用火災警報器

保

健

案

内

保健センター

長野 2-3-17

TEL : 553-0053

FAX : 555-2551

年末年始の在宅当番医 (12月31日～1月3日)

診療時間 午前10時～午後5時 (歯科は午前10時～正午)

期 日	医療機関名	電 話	当日の診療科目
12月31日 (木)	壮幸会行田総合病院 (持田)	552-1111	内科、小児科、外科
	南川げんきクリニック (小見)	554-8835	内科、小児科
	栗原医院 (本丸)	556-2272	内科、外科、胃腸科
	ふじの歯科クリニック (長野)	554-8148	歯科
1月 1日 (金)	壮幸会行田総合病院 (持田)	552-1111	内科、小児科、外科
	島田クリニック (壱里山町)	556-3980	内科、循環器科
	川島胃腸科 (佐間)	553-0001	胃腸科、肛門科
1月 2日 (土)	壮幸会行田総合病院 (持田)	552-1111	内科、小児科、外科
	行田協立診療所 (本丸)	556-4581	内科、小児科
	北畠ひふ科医院 (持田)	554-0986	皮膚科
	いちり山歯科医院 (壱里山町)	556-8895	歯科
1月 3日 (日)	壮幸会行田総合病院 (持田)	552-1111	内科、小児科、外科
	根本医院 (行田)	555-1261	内科、小児科
	柳田眼科 (中央)	556-2596	眼科
	石岡歯科医院 (棚田町)	553-1181	歯科



休日急患診療

期 日	医療機関名
12月20日 (日)	壮幸会行田総合病院
12月23日 (水)	行田中央総合病院
12月27日 (日)	壮幸会行田総合病院
1月10日 (日)	行田中央総合病院
1月11日 (月)	壮幸会行田総合病院

- ・診療科目……内科、小児科、外科
- ・診療時間……午前10時～午後5時
- *医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせください。
- ・行田中央総合病院 ☎553-2000
- ・壮幸会行田総合病院 ☎552-1111
- ◇夜間などの急病やけがで受診できる医療機関を知りたいときは
- ・行田市消防署 ☎556-3005
- ・埼玉県救急医療情報センター ☎048-824-4199
- ◇埼玉県小児救急電話相談「#8000」
- ・県内どこからでも「#8000」をブッシュすると相談窓口につながります。(携帯電話可)
- ・相談時間 【月～土曜日】午後7時～11時
【日曜日、祝日】午前9時～午後11時

おとの健康

健康相談 (申し込み不要)

日 時 平成22年1月13日(水)午前10時～11時
対 象 健康に関する相談をしたい方

糖尿病健康相談 (要申し込み)

日 時 平成22年1月13日(水)午前10時～11時
対 象 糖尿病について心配のある方

禁煙相談 (要申し込み)

日 時 平成22年1月13日(水)午前10時～11時
対 象 たばこをやめたい方

こころの相談 (要申し込み)

日 時 12月17日(木)
※時間は申し込みの際にお知らせします
対 象 気分がすぐれない、夜眠れない、不安や心配事がある方

※いずれも場所は保健センター

犬のしつけ方教室

日 時 平成22年1月22日(金) 午後1時30分～4時
場 所 中央公民館第1学習室 (「みらい」内)
内 容 犬の健康管理および家庭犬のしつけ方
対 象 今年度新たに犬を飼い始めた方
講 師 家庭犬のしつけインストラクター、行田・羽生狂犬病予防協会所属獣医師
定 員 50人 (先着順)
費 用 無料
主 催 行田・羽生狂犬病予防協会
そ の 他 犬を連れての参加はできません。
申込み 12月15日(火) から電話で保健センター

子どもの健康

乳幼児健診

名 称 4カ月児健診、1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診

そ の 他 転入されたお子さんで、前住所地で受診していない方は保健センターへご連絡ください。

BCG予防接種

①受付日時 12月22日(火)午後1時30分～2時20分
対 象 平成21年9月1日～15日生まれのお子さん

②受付日時 平成22年1月5日(火) 午後1時30分～2時20分
対 象 平成21年9月16日～30日生まれのお子さん

①②とも対象児以外でまだ受けていないお子さん(6カ月未満)は、この機会に受けてください。

乳幼児相談 (要申し込み)

①受付日時 12月21日(月)午後1時30分～4時

②受付日時 平成22年1月5日(火)午前9時30分～11時30分
①②とも対象は小学校入学前のお子さん

離乳食教室 (初期) (要申し込み)

受付日時 平成22年1月5日(火)午前10時15分～10時30分

対 象 平成21年7月15日～8月14日生まれのお子さんがいる方

思春期こころの相談 (要申し込み)

受付日時 平成22年1月7日(木) 午前9時30分～11時30分

対 象 小・中学生、高校生、またはその家族
そ の 他 心理士、保健師がお受けします

※いずれも場所は保健センター



新型インフルエンザワクチン接種(予約制)のお知らせ

優先接種対象者の方を対象に、新型インフルエンザワクチンの接種（予約制）が開始されました。

▶対象およびスケジュール

優先接種対象者	接種開始時期
入院中の基礎疾患有する小児（1歳～小学3年生）	実施中
妊婦、基礎疾患有する方（重篤な方）	
基礎疾患有する方（小学4年生～中学3年生）	
1歳～小学3年生	
基礎疾患有する方（重篤な方以外）	12月初旬
1歳未満の小児の保護者	12月下旬
優先接種対象者のうち身体的な理由により予防接種が受けられない方の保護者など	
小学4年生～6年生	
中学生、高校生、高校生に相当する年齢の方、65歳以上の方	1月初旬

※基礎疾患有する方は、医療機関（かかりつけ医）に相談ください。ワクチンの接種量が限られているため、順次、接種が行われます。

▶接種回数

- 1歳から高校生に相当する年齢の方は2回接種、それ以外の方は1回接種
- 基礎疾患有する方で、著しく免疫反応が抑制されている方は2回接種としても差し支えないものとされています。
- 中・高校生については、当面2回接種となります。今後、中・高校生を対象とした臨床試験の1回目の結果を踏まえて判断されます。

▶接種費用

1回目3,600円　2回目2,550円（1回目と異なる医療機関での場合は3,600円）

▶費用の助成

市内在住の優先接種対象者のうち、次に該当する方に接種費用を助成します。

【全額助成】

市民税非課税世帯および生活保護世帯の方

【1回あたり1,000円（計2回まで）の助成】

医療従事者を除く上記以外の方

▶助成の受け方

【全額助成】

県内の医療機関で接種の場合、接種費用の支払いが全額不要となります。

《医療機関に持参するもの》①印鑑 ②健康保険証または生活保護受給者証 ③市民税非課税世帯確認書（生活保護世帯の方は不要）④基礎疾患有する方で、かかりつけ医以外で接種する場合は、医師が発行する「優先接種対象者証明書」

*市民税非課税世帯確認書が必要な方は、接種予定日の2週間前までに保健センターへご連絡ください。

【1回あたり1,000円（計2回まで）の助成】

市内の医療機関で接種の場合、接種費用の支払いが一部不要となります。

《医療機関に持参するもの》①印鑑 ②健康保険証 ③基礎疾患有する方で、かかりつけ医以外で接種す

る場合は、医師が発行する「優先接種対象者証明書」

*医療機関で実費負担された方は、次のものを持参し保健センターで還付の手続きを行ってください。

《持参するもの》①印鑑 ②健康保険証または生活保護受給者証 ③通帳 ④領収書 ⑤新型インフルエンザ予防接種済証 ⑥市民税非課税世帯確認書（お持ちの方）

▶市内で新型インフルエンザワクチンを接種できる医療機関（かかりつけの患者以外でも接種可能）

【行田市医師会加入医療機関】

赤井胃腸科 ☎553-2233	こばやし小児科・内科 ☎554-9011
池畠クリニック ☎556-2295	小林内科医院 ☎552-0362
加藤内科医院 ☎556-3253	さかつめ内科医院 ☎553-5202
川島胃腸科 ☎553-0001	田代医院 ☎553-2351
河本耳鼻咽喉科 ☎555-2626	根本医院 ☎555-1261
行田岡田医院 ☎557-2311	ハピネス診療所 ☎559-0082
社幸会行田総合病院 ☎552-1111	村越メディカルクリニック ☎556-2549
行田中央総合病院 ☎553-2000	やまかわ内科クリニック ☎564-1488
栗原医院 ☎556-2272	

【その他の医療機関】

行田ふれあいクリニック ☎555-1155	さきたまクリニック ☎564-6620
--------------------------	------------------------

*上記医療機関以外でも接種可能な医療機関があります。また、かかりつけの患者、自らの医療機関に入院・通院する方だけを接種対象とする医療機関がありますので、まずは、かかりつけの医療機関へご相談ください。

▶問い合わせ 保健センター☎553-0053

市制施行60周年
記念企画

クイズ

行田ものしり博士になろう!

市制施行60周年を迎えた行田市の魅力を再発見できる「行田ものしり博士クイズ」。

全問正解者の中から毎月抽選で、市内で採取した行田のおいしい水「古代蓮の露」1ケース（500mlペットボトル24本入り）を1人に、郷土博物館と古代蓮会館の入館券（各2枚）をセットにして5人にプレゼントします。クイズに答えてあなたも行田ものしり博士になりましょう。

問1 100年以上の歴史を持つ、毎年12月6日に開催される酉の市が行われる場所はどこでしょう？

- Ⓐ下町愛宕神社 Ⓑ市役所前
Ⓒさきたま古墳公園

問2 環境省の絶滅危惧種に指定され、冬になると星川流域で小さな白い花を咲かせる植物は？

- Ⓐキタミソウ Ⓑミナミソウ Ⓒヒガシソウ

問3 コミュニティセンターみずしろ3階にある、行田市子育て支援センターの愛称は？

- Ⓐつちのこ Ⓑたけのこ Ⓒはすのこ

▶応募方法 ①クイズの答え②住所③氏名④電話番号を明記し、はがきまたはEメールで広報広聴課「行田ものしり博士クイズ12月号」係。

【はがき】〒361-8601行田市本丸2-5

【Eメール】kohoquiz@city.gyoda.lg.jp

▶応募要件 応募は一人一通

▶締め切り 12月28日(月) (必着)

▶その他 全問正解者多数の場合は抽選とします。当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。「古代蓮の露」の当選者には引換券を送付します。なお、正解は市報ぎょうだ2月号で発表します。

▶問い合わせ 広報広聴課広報広聴担当（内線318）

「行田ものしり博士クイズ」10月号の正解

【問1】Ⓑ約250m 【問2】Ⓒ本丸土塁

【問3】ⒶVIVAぎょうだ

92 56-9530
問い合わせ
環境課環境業務担当
FAX553-1075

法律相談 Q&A



市では毎月第4火曜日に法律相談を行っています。ここでは法律相談で寄せられるよくある相談を紹介します。

Q 遺言について教えてください。

A 一般的に用いられる遺言には、①自筆証書遺言、②秘密証書遺言、③公正証書遺言があります。遺言の各方式は、遺言者の真意を尊重するためにもうけられているもので、この方式に違反した遺言は無効となります。

①自筆証書遺言 遺言をする人（遺言者）が自分で遺言の全文、日付、氏名を手書きで作成し、押印する方式で行う遺言です。日付や氏名などの記載がないものや他人が代筆したもの、パソコンで作成したものは無効となります。この方式は比較的簡単に作成でき費用もかからないのがメリットですが、遺言者が死亡後、家庭裁判所で検認手続を行わなければ開封できないことがデメリットでもあります。これは、遺言書の偽造や勝手な書き換えを防ぐために行うものです。

②秘密証書遺言 遺言の内容を記載した文書に遺言者が署名押印して封筒に入れ、遺言書に用いた印で封印し、これを公証人に提出して作成する遺言です。遺言の内容を誰にも知られたくない場合などに利用されます。

③公正証書遺言 公証役場で遺言者が2人以上の証人の立会いの下、遺言の趣旨を公証人に述べ、これを公証人が筆記し、その内容を読み聞かせ、全員が署名押印して作成する遺言です。作成に費用がかかるというデメリットはありますが、自筆証書遺言のように開封時に家庭裁判所での検認手続は不要で死亡後すぐ開封できるというメリットがあります。

なお、公正証書遺言は作成後、原本は公証人が長期にわたり保管することになっています。

市で行っている法律相談は予約制ですので、希望する方は生活課へ申し込みください。

▶申し込み・問い合わせ 同課市民生活担当（内線251・252）

市では、まだ使えるものの仲介を行って
不用品登録制度を実施しています。（品
物無料）登録期間は3カ月です。

◎さしあげます

△学習机（いす付）△ベビーシート△
鏡台（いす付）△ノートパソコン収納バ
ツグ△冷蔵庫△座卓△キャリーバ
ツグ△ぬいぐるみ△石油ストーブ
△ホームサウナ△ロックミシン（家
庭用）△シューズラック△オルガン

△ゆずつください

△精米機△自転車（大人用・子供用・
27インチ3段ギア付）△ベビーベッド
△家庭用小型耕運機△一眼レフカメラ
△カーボード△ホームベーカリー△掃除
△パソコン△LCDテレビ△ビデオデッキ
△複合機△ファックス△コピー機△電子
△電気自動車△ヘアードライヤー△食
△電子ピアノ△B型ベビーカー△D
△三四駆コース△インターほん△DVD
△鉄棒△B型ベビーカー△DVDプレーヤー△
△電子ピアノ△鉄棒△B型ベビーカー△シルバ

不用品情報



主な新着図書

- ・ケータイで人はどうなる（斎藤正男）
- ・一番やさしい年金の本（後藤秀樹）
- ・坂東眞理子の「わたし」磨きの名言集幸せになる知恵を送る（坂東眞理子）
- ・仕事ができて、なぜか運もいい人の習慣（有川真由美）
- ・カウンセラーが書いた上司のための心理学（高原恵子）
- ・カタカナダイボウケン（宮下すずか）
- ・ガツン！（森田義信）
- ・泣いたゼロ戦（ぶな葉一）
- ・楽しいスケート遠足（ふなどよしこ）

おはなし会

▶日 時 12月16日(水)午前10時30分～11時
▶対 象 2、3歳児と保護者
▶内 容 絵本、パネルシアターなど

▶日 時 12月26日(土)午前11時
▶対 象 幼児
▶内 容 絵本や手遊びなど
▶主 催 おはなしタンバリン

▶日 時 1月9日(土)午後2時
▶対 象 幼児・小学生
▶内 容 絵本など
▶主 催 おはなしポケット
※場所は、いずれも図書館おはなしのへや

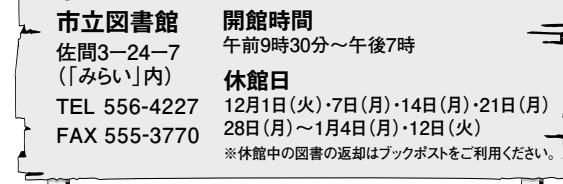
映 画 会

子ども映画会

▶日 時 12月19日(土)午後2時
▶題 名 きずだらけのりんご(23分)、じしんだ! ミーちゃんのぼうさいくんれん(12分)

各 種 相 談 (12月15日～1月15日)

相 談	場 所	日 程	時 間	問い合わせ
法律（予約制）	産業文化会館 2階会議室	12月22日(火) ※次回1月26日(火)の予約は 1月4日(月)から	午前9時～午後3時	
行政	産業文化会館2階会議室	12月21日(月)、1月4日(月)	午後1時30分～3時30分	
結婚	VIVAぎょうだ	12月20日(日)	午前9時30分～11時30分 (受け付けは午前9時30分～11時)	生活課 (内線252)
消費生活 多重債務	市役所	12月17日(木)・18日(金)・21日(月)・24日(木) ・25日(金)・28日(月)・1月4日(月)・7日(木)・ 8日(金)・14日(木)・15日(金)	午前9時30分～午後3時30分	
夫婦関係・DVなど (予約制)	VIVAぎょうだ	12月17日(木)・24日(木)、1月7日(木)・14日(木) ※電話相談は12月19日(土) 対象：市内在住の方	午後1時～4時 (電話相談は午後1時～2時30分)	VIVAぎょうだ ☎556-9301
内職	市役所	12月15日(火)・18日(金)・22日(火)・25日(金)、 1月5日(火)・8日(金)・12日(火)・15日(金)	午前10時～午後4時	商工観光課 (内線383)
人権	忍・行田公民館	1月13日(火)	午後1時30分～3時30分	人権推進課(内線221)
税務	中央公民館 (「みらい」内)	12月15日(火)	午後1時30分～3時30分	関東信越税理士会行田支部 ☎554-1411
水道料金の休日納付	水道庁舎(前谷)	12月20日(日)、1月10日(日)	午前8時30分～正午	
水道料金の夜間納付	水道庁舎(前谷)	12月15日(火)・22日(火) 1月5日(火)・12日(火)	午後5時15分～7時	水道課 ☎553-0131



クリスマス映画会

▶日 時 12月24日(木)午後2時
▶題 名 ジャングル大帝(誕生24分、約束24分)、
氷河ねずみの毛皮(23分)

特別映画会

▶日 時 1月5日(火)午後2時
▶題 名 いつか読書する日(129分)
▶出 演 田中裕子、岸辺一徳、仁科亜季子

いずれも

▶場 所 映像ホール
▶定 員 80人
▶入 場 料 無料

ブックスタート

4ヶ月児健診時に保健センターで絵本を配布しています。

▶日 時 12月4日(金)・15日(火)午後1時受付開始
▶持 参 品 母子健康手帳

移動図書館巡回日程



※変更となる場合があります。



秋篠宮同妃両殿下が 埼玉古墳群をご訪問

10月30日、秋篠宮同妃両殿下が埼玉古墳群の視察のため、行田市を訪問されました。

県立さきたま史跡の博物館に到着した両殿下は、手を振り出迎えた埼玉保育園園児らに近づき声を掛けられました。その後、上田清司埼玉県知事をはじめ、市から工藤市長と大河原市議会議長の出迎えを受けた

両殿下は、藤野龍宏同博物館長による説明を聞きながら館内の国宝・金錯銘鉄剣のほか、金錯銘鉄剣が出土した稻荷山古墳を視察されました。



大きな古代蓮を刈り取り

古代蓮の里東側の田んぼに描かれたスケールの大きな古代蓮が多く人の目を楽しませた田んぼアート。この稲刈り体験事業が11月15日に行われました。

この日は市内外から72人が参加。参加者は展望タワーから刈り取り前の眺めを楽しんだ後、約2時間稲の刈り取り作業を行いました。



ものづくりの楽しさを体感

10月31日と11月1日の2日間、ものつくり大学で第9回碧蓮祭が開催されました。

会場では各種展示や模擬店の出店のほか、ものづくり教室が行われ、子供たちの人気を集めしていました。恒例のマンガンカーレース体験教室に参加した小学生たちは、ものつくり大学の学生に教わりながら、部品の切り出し作業からスタート。1時間半ほどかけて作り上げた自慢の車をコースで走らせてタイムを競い、ものづくりの楽しさを体感していました。

珍しいご当地グルメの数々に行列

11月8日、第2回行田市B級グルメ大会が市役所周辺で開催されました。

行田のゼリーフライ、フライをはじめ、関東・東北を代表するご当地グルメ18品目のブースが軒を連ねました。今大会にはB級グルメの全国大会であるB-1グランプリで優勝した富士宮やきそば、厚木シロコロ・ホルモン、横手やきそばも出店。普段食べることができない料理を味わえるとあって、会場には目当ての料理を今か今かと待つ人の列ができていました。



アグネスさんが語るターニングポイント

10月30日、「みらい」文化ホールでみらい文化講演会が開催され、アグネス・チャンさんが「私のターニングポイント」と題した講演を行いました。

歌手デビュー、アフリカなどのボランティア活動、カナダへの留学、そして近年見舞われた自身の病気など、たくさんの人生のターニングポイントを経てきたというアグネスさん。朗らかな口調で冗談や歌を交え会場を沸かせながらも、さまざまな試練を乗り越えたこれまでの心境や多くのエピソードに、観客は聞き入っていました。

迫力ある忍城水攻め攻防戦を再現

11月8日、市役所周辺で第30回行田商工祭・忍城時代まつりが開催されました。

水城公園多目的広場では、成田軍と豊臣軍の忍城水攻め攻防戦を再現。戦国の世からよみがえったかのような迫力のある鎧武者による寸劇に、集まつた観衆は見入っていました。



黄色い声援飛び交う市民体育祭

10月25日、第59回市民体育祭が総合公園自由広場で開催されました。

開会前から降っていた小雨も競技開始間もなくしてやみ、紅白玉入れや三種混合リレー、長縄跳び、新種目の聖火リレーなど白熱した競技が展開されると、会場を囲む各地区テントからは黄色い声援が飛び交いました。そして、強固なチームワークを發揮した荒木地区が今年も優勝し、13連覇を達成しました。



父・昌弘さん 母・由里子さん
平成20年12月27日生まれ
「歩くのが大きくなれ♥」



父・章五さん 母・眞弓さん
平成20年12月2日生まれ
「誰からも愛される子に♡」



五十嵐
愛ちゃん(向町)
父・和也さん 母・恵さん
平成20年12月27日生まれ
「歩くのが大きくなれ♥」

ほじめまして



新島 小遙ちゃん(須加)
父・弘康さん 母・悠子さん
平成20年12月31日生まれ
「元気のコハタンタン♪」



小菅 淳士ちゃん(緑町)
父・雅史さん 母・幸恵さん
平成20年12月12日生まれ
「歩くの大好きいちにじかに!!」

平成21年2月生まれの お子さんを募集します

○12月28日(月)までに電話またはEメールで広報広聴課広報広聴担当(内線318)
※応募要領は市ホームページをご覧ください



○応募者多数の場合は、1月5日(火)午後1時30分から市役所203会議室で公開抽選を行います。

さわやか サークル

健康体操 美人クラブ

～楽しく活動して心も美人に～

考案された西式健康法をベースに健康体操を行っている同クラブでは、基本的に器具を使わず、ゆっくりとした動作を中心にして動かしています。基本体操に始まり、ストレッチ、リズム体操などのほか、講師による健康についての講話を行うなど盛りだくさんで、2時間の活動時間はあつという間。講師を務める渡辺幸子さんは、「体を動かすだけでなく、心と体の健康づくり、を行うことを心掛けしており、季節によってその時々にあつた皆さんの健康維持や日々の生活に役立つ話題を提供するようにしています」と話します。そのほか、花見、いちご狩り、食事会、クリスマス会などのレクリエーションも充実。館外活動によってさらに親睦を深めているようです。

また、年配のメンバーが安心して参加できるように、若手のメンバーがきめ細やかなサポートを行なうなど、多

るには、平成18年1月に発足した埼玉公民館の健康体操 美人クラブです。毎月第2木曜日の午前10時～正午に23人で体力づくりに励んでいます。

昭和2年に開設された西式健康法をベースに健康体操を行っている同クラブでは、基本的に器具を使わず、ゆっくりとした動作を中心にして動かしています。基本体操に始まり、ストレッチ、リズム体操などのほか、講師による健康についての講話を行うなど盛りだくさんで、2時間の活動時間はあつという間。講師を務める渡辺幸子さんは、「体を動かすだけでなく、心と体の健康づくり、を行うことを心掛けおり、季節によってその時々にあつた皆さんの健康維持や日々の生活に役立つ話題を提供するようにしています」と話します。そのほか、花見、いちご狩り、食事会、クリスマス会などのレクリエーションも充実。館外活動によってさらに親睦を深めているようです。

また、年配のメンバーが安心して参加できるように、若手のメンバーがきめ細やかなサポートを行なうなど、多



▼問い合わせ 埼玉公民館 559-0047

くの「思いやり」で同クラブが成り立っています。

「みんなで集まることが楽しい」「月一度だけの活動では物足りないくらい。次の活動日がとても待ち遠しい」と話す皆さんの方から、和気あいあいとした雰囲気が伝わってきます。心も美人になる同クラブは、メンバーの誰もが「すてきな仲間と長く続けていきたい」と口をそろえます。楽しく活動することは、『美人』であり続けるための秘訣なのかも知れませんね。

**子育て中の女性のための
再就職支援セミナー**

▼日時 ①平成22年1月13日(水)
②平成22年1月29日(金) 午前10時～11時30分

▼場所 V.A.GIYU(和室)

▼内容

①「はじめの一歩応援セミナー」
～私らしい再就職の見つけ方～
②「いろいろな働き方を知りましょう」
～いすれか1日の参加可～

▼対象 結婚・出産を機に退職した女性で、再就職を考えている方

▼定員 10人(先着順、子ども同伴可)

▼申込料 10

費用無料

▼その他 ①②とも午後に個別相談を行います(希望者のみ)

▼申し込み・問い合わせ

12月15日(火)～1月6日(水)に商工観光課(内線3803)に商工観光課(内線3803)

▼日時 平成22年1月16日(土)午前10時～午後4時

▼場所 コミュニティセンターみずしろ

▼参加資格 市内の小・中学生

※19路盤で打てれば棋力は問い合わせ

ません

▼参加費 500円(当日徴収)

▼主催 行田市

費用無料

▼その他 ①②とも午後に個別相談を行います(希望者のみ)

▼申し込み・問い合わせ

1月9日(土)までに電話またはFAXで同会会長伊藤宅(556-7736)(FAX兼用)

▼日時 平成22年1月16日(土)午前10時～午後4時

▼場所 コミュニティセンターみずしろ

▼勤務内容 児童の登校時の立哨など

▼対象 20歳から55歳

ぐらいまでの健康な方

▼任期 2年間

▼募集人数 若干名

▼その他

報酬有り。制服・装備品などは

貸与。

▼問い合わせ 埼玉県疾病対策

30時間連続

エイズや性感染症についての悩みや疑問に、専門の相談員が夜間も電話で応対します。もちろん名前も住所もお聞きしません。一人で悩まず、この機会にぜひご相談ください。

▼日時 12月5日(土)午前9時～6日(日)午後3時

▼受付ダイヤル ☎ 048-825-3060

▼その他 通常の電話相談(月～金曜日午前10時30分～午後3時30分)も受け付けています

▼問い合わせ 埼玉県疾病対策

市制施行60周年記念 行田市人権教育合同学習講演会



乙武洋匡さん

- ▶日 時 平成22年1月16日(土)午後1時開演
- ▶場 所 産業文化会館ホール
- ▶内 容 【第1部】加瀬田聰さんによるパーカッション演奏【第2部】自身の経験を綴った著書「五体不満足」で有名な乙武洋匡さんによる講演「教育現場における人権」※手話通訳あり
- ▶入場料 無料(ただし入場整理券が必要)
- ▶整理券配布 12月19日(土)午前9時から中央公民館、各地域公民館、地域交流センターおよび南河原隣保館(1人2枚まで)
- ▶主 催 行田市、行田市教育委員会、行田市人権教育推進協議会、行田市PTA連合会、熊谷・秩父人権啓発活動地域ネットワーク協議会ほか
- ▶その他
- ひととき保育(2歳以上の未就学児の保育・無料)を行います。希望者は、1月8日(金)までに人権推進課またはひとり支援課へ申し込みください。(当日の申し込みは不可)
 - 市内の小・中学生が描いた人権ポスター展を開催します。
 - ▶問い合わせ 人権推進課(内線221)またはひとり支援課☎556-8319

セ 市販の履歴書を添えて、12月22日(火)までに防災安全課(内線284)

仏像彫刻 白石姉弟展

▼日時 平成22年1月6日(水)～11日(月)午前9時～午後4時30分(最終日は午後3時まで)

▼場 所 郷土博物館企画展示室

内 容 仏像彫刻などの展示

▶入場無料

▶後援 行田市教育委員会

▶問い合わせ 白石宅(しゃかりき堂)☎555-0696

広告

耳よりイベント 12~2月 ○○見どころ 情報

市内で行われる主なイベントや草花などの見どころ情報を3カ月ごとにまとめてご紹介します。

★行田ゆく年くる年★

- ▶日 時 12月31日(木)午後10時～平成22年1月1日(金)午前1時
- ▶場 所 忍城址(郷土博物館)鐘楼付近
- ▶内 容 鐘つき(先着1,000人)、開運招福鏡プレゼント(鐘をついた方)、各種催しもの
- ▶問い合わせ 商工観光課(内線382)

★博学連携展示「むかしの暮らし」★

- ▶会 期 平成22年1月30日(土)～4月4日(日)
- ▶場 所 郷土博物館
- ▶内 容 小学3年生の郷土学習授業に合わせ、明治から昭和時代までの暮らしの様子を紹介します。
- ▶開館時間 午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで)
- ▶入 館 料 一般200円、大学・高校生100円、小・中学生50円
- ▶問い合わせ 同館☎554-5911

草花の見ごろ・見どころ

- ロウバイ(1月～2月)・・・古代蓮の里
- ウメ(2月下旬)・・・水城公園、古代蓮の里

行田市観光協会に入会しませんか

本市はさきたま古墳公園や忍城址をはじめ、古代蓮の里、ゼリーフライ・フライ、さまざまな祭りなどの観光資源に恵まれています。

行田市観光協会は、このような行田の魅力を市内外に発信し、行田市の活性化を図るために活動を行っています。行田市の観光をより一層振興し、「元気な行田」をつくるため、市民の皆さんや事業者の皆さんの入会をお待ちしています。

- ▶会 費 一口年額2,000円 ①個人・1口以上
②法人・5口以上 ③団体・5口以上
- ▶申し込み・問い合わせ 行田市観光協会事務局(商工観光課内・内線382)FAX553-5063、Eメールsyoko@city.gyoda.lg.jp

行政書士無料相談会

- ▼日時 1月13日(水)午後1時～4時
- ▼場所 生活課相談室
- ▼相談内容 相続、遺言、示談書、交通事故、農地転用、許認可関係ほか日常生活の困り事
- ▼問い合わせ 埼玉県行政書士会埼北支部行田地区小野田 ☎556-3346

新春講演会

- ▼日時 平成22年1月7日(木)午後2時～4時
- ▼場所 行田平ル(日)
- ▼オーケストラ 合唱出演者 フォーレ・レクイエム
- ▼演奏日 平成22年11月28日
- ▼場所 産業文化会館ホール
- ▼内容 シアター

- ▼テーマ 「改革しないと会社が潰れる」～中小企業病を克服する処方箋～
- ▼講師 井上和弘さん(株)アイ・シー・オーコンサルティング会長
- ▼費用無料
- ▼主催 同會議所総務課 行田商工会
- ▼申し込み・問い合わせ 同議所総務課 ☎5556-4111

- 練習場所 佐間公民館ほか
- 費用 月1千500円
- ▼主催 行田フロイデ
- ▼申し込み・問い合わせ 中野宅 ☎556-5409または長谷見宅 ☎557-2647

- 練習場所 佐間公民館ほか
- 費用 月1千500円
- ▼主催 行田フロイデ
- ▼申し込み・問い合わせ 中野宅 ☎556-5409または長谷見宅 ☎557-2647
- ▼和だこ作り教室 和だこ作り教室
- ①新春たこ揚げ大会
- ▼日時 平成22年1月10日(日)午前10時～午後4時
- ▼場所 谷スポーツ文化公園
- ▼内容 熊

- ①新春たこ揚げ大会
- ▼日時 平成22年1月10日(日)午前10時～午後4時
- ▼場所 熊
- ▼内容 谷スポーツ文化公園
- ▼申し込み・問い合わせ 同公園管理事務所 ☎526-2004

広告

安閣 ▼テーマ 「改革しないと会社が潰れる」～中小企業病を克服する処方箋～

練習場所 佐間公民館ほか

練習場所 佐間公民館ほか

広告

持ち込んだたこを思い思いに揚げる

広告

催し・募集

行田市民健康フォーラム

求人企業合同面接会

▼日時	12月27日(日)午後1時30分～4時30分	▼場所	行田中央総合病院
▼内容	①スペシャル健康トーク(午後1時30分受付開始)②無料相談会(午後2時まで)③隠れ肥満チェック・婦体験など(午後2時30分から後2時まで)	①スペシャル健康トーク(午後1時30分受付開始)②無料相談会(午後2時まで)③隠れ肥満チェック・婦体験など(午後2時30分から後2時まで)	①スペシャル健康トーク(午後1時30分受付開始)②無料相談会(午後2時まで)③隠れ肥満チェック・婦体験など(午後2時30分から後2時まで)
▼象	平成22年3月に大学・短大・専門学校などを卒業見込みの方または1～3年内の既卒の方	テイビル4階市民ホール	テイビル4階市民ホール
▼対象	30社を予定	30社を予定	30社を予定

(財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団

申し込み・問い合わせ



産業文化会館
TEL556-6371
FAX556-6372



商工センター
TEL553-0510
FAX553-2021



古代蓮会館
TEL559-0770
FAX559-0784



グリーンアリーナ
TEL553-3377
FAX553-0487

<http://www.ikiiki-zaidan.or.jp/index.html>

▼実施地域	西部ユーロギニア、東部ユーロギニア、フィリピン、ミャンマー、中国
▼問い合わせ	(財)日本遺族会事業課
☎	03-3261-5521 または埼玉県遺族会 ☎ 048-1209-2026
▼入館料	大人400円、小人(小・中学生)200円
※障害者割引あり	



▼日時	12月24日(木)午後6時30分～8時	▼場所	古代蓮会館休憩所
▼内容	ハーモニカコンサート inクリスマス	▼入館料	大人400円、小人(小・中学生)200円

10万石の夜景

クリスマス 「古代蓮の聖歌隊」 手作り紙ねん土細工講座

広告

▼日時	12月11日(金)午後1時～4時	▼場所	大宮ソニックスシティビル4階市民ホール
▼時間	午前9時～午後9時	▼時間	午前9時～午後9時
▼期間	12月19日(土)～24日(木)	▼期間	12月19日(土)～24日(木)
▼内容	年末限定企画として、開館時間の延長、温かいコーヒー・ポップコーンの無料サービスを行います。展望室からのすてきな夜景をお楽しめください。	▼内容	年末限定企画として、開館時間の延長、温かいコーヒー・ポップコーンの無料サービスを行います。展望室からのすてきな夜景をお楽しめください。
▼その他	サービスを行います。展望室	▼その他	サービスを行います。展望室
▼協力	吉田初代さん(全国創作ねん土人形の会「サン・クラフト・ドール」)	▼協力	吉田初代さん(全国創作ねん土人形の会「サン・クラフト・ドール」)
▼参加	30社を予定	▼参加	30社を予定

▼日時	12月20日(日)午後1時～4時	▼場所	古代蓮会館
▼時間	午前9時～午後9時	▼時間	午前9時～午後9時
▼期間	12月19日(土)～24日(木)	▼期間	12月19日(土)～24日(木)
▼内容	創作ねん土人形の会「サン・クラフト・ドール」	▼内容	創作ねん土人形の会「サン・クラフト・ドール」
▼その他	別途、古代蓮会館	▼その他	別途、古代蓮会館
▼協力	吉田初代さん(全国創作ねん土人形の会「サン・クラフト・ドール」)	▼協力	吉田初代さん(全国創作ねん土人形の会「サン・クラフト・ドール」)
▼参加	300円(材料費1体分)	▼参加	300円(材料費1体分)



新春

**新春行田寄席と
美味しい店**

▼

日時

平成22年1月24日(日)
[美味しい店] 午前11時開店

[軽食などの販売] [新春行田
寄席] 午後1時30分開演
場所 商工センターホール

▼
出演 三笑亭笑三、びふき、
鏡味初音、春風亭べん橋、神
鏡味初音、春風亭べん橋、神

タ
ーにて配布中

開演

▼場所 産業文化会館

ホール

▼内容 1部はクラ
シックの楽しみ方をテーマに
したレクチャー形式のコン
サート、2部は本格的なクラ
シックコンサート

▼出演 行田音楽家協会

▼入場無料

▼日時 平成22年1月9日(土)

午後1時30分

▼場所 商工
センターホール

▼上映作品 落語エンターテイメント映画
「落語娘」

▼定員 200人
自由) ▼入場券配布 同セン

タ
ーにて配布中

▼日時 平成22年1月16日(土)

午後1時～4時

▼場所 産業
文化会館会議室ほか

▼内容 中学生※邦楽器の体験は小
学3年生以上の方

▼対象 40人(先着順)

▼参加費 2千400円(保険料含む)
▼申し込み 12月12日(土)午前
9時から同館(電話受け付け
は午後1時から)

▼日時 平成22年1月16日(土)

午後1時～4時

▼場所 産業
文化会館会議室

▼内容 座禅と般若心経の写経

▼対象 成人 ▼定員 25人(先
着順)

▼参加費 1千300
円(教材費・保険料含む)

▼日時 平成22年1月30日(土)

午後1時～4時

▼場所 古
代蓮会館研修工作室

▼内容 冬が旬の多肉植物は、「宝石」
の異名を持ち色彩に富んでい
ます。その魅力を凝縮した奇
せ植え(ジュエリー・プランツ)
を作ります。

▼講師 テク

ノ・ホルティ園芸専門学校教
員

▼対象 成人

▼定員 30人(先着順)

▼参加費 3千300円(保険料・材
料代)

▼申し込み 1月9日(土)

午後2時～15日(金)に同館。

学生) 200円 ※障害者割
引あり

▼日時 12月20日(日)午後2時

▼場所 産業文化会館

ホール

▼内容 1部はクラ
シックの楽しみ方をテーマに
したレクチャー形式のコン
サート、2部は本格的なクラ
シックコンサート

▼日時 12月16日(水)午後2時か
ら商工センター2階窓口にて
販売(電話予約可)

田あつぶる ▼入場料 1千
円(全席自由) ▼入場券取り
扱い

▼日時 平成22年1月16日
(土)・24日(日)・30日(土)、2月7
日(日)・13日(土)・20日(土)、3月
6日(土)・14日(日)(全8回)午
前9時～正午 ▼場所 産業
文化会館会議室ほか

▼内容 日本舞踊の実技および邦樂器
の体験

▼対象 中学生※邦樂器の体験は小
学3年生以上の方

▼定員 40人(先着順)

▼参加費 2千400円(保険料含む)

▼日時 平成22年1月16日(土)

午後1時～4時

▼場所 産業
文化会館会議室

▼内容 座禅と般若心経の写経

▼対象 成人 ▼定員 25人(先
着順)

▼参加費 1千300
円(教材費・保険料含む)

▼日時 平成22年1月30日(土)

午後1時～4時

▼場所 産業
文化会館会議室

▼内容 座禅と仏様の写仏

▼対象 成人 ▼定員 25人(先着順)

▼参加費 1千300円(教
材費・保険料含む)

▼日時 平成22年1月30日(土)

午後1時～4時

▼場所 産業
文化会館会議室

▼内容 成人 ▼定員 25人(先
着順)

▼参加費 1千300円(教
材費・保険料含む)

▼日時 平成22年1月30日(土)

午後1時～4時

▼場所 産業
文化会館会議室

▼内容 成人 ▼定員 25人(先
着順)

▼参加費 1千300円(教
材費・保険料含む)

▼日時 平成22年1月30日(土)

午後1時～4時

▼場所 産業
文化会館会議室

▼内容 成人 ▼定員 25人(先
着順)

▼参加費 1千300円(教
材費・保険料含む)

▼日時 平成22年1月30日(土)

午後1時～4時

▼場所 産業
文化会館会議室

▼内容 成人 ▼定員 25人(先
着順)

▼参加費 1千300円(教
材費・保険料含む)

▼日時 平成22年1月30日(土)

午後1時～4時

▼場所 産業
文化会館会議室

▼内容 成人 ▼定員 25人(先
着順)

▼参加費 1千300円(教
材費・保険料含む)

▼日時 平成22年1月30日(土)

午後1時～4時

▼場所 産業
文化会館会議室

▼内容 成人 ▼定員 25人(先
着順)

▼参加費 1千300円(教
材費・保険料含む)

▼日時 平成22年1月30日(土)

午後1時～4時

▼場所 産業
文化会館会議室

▼内容 成人 ▼定員 25人(先
着順)

▼参加費 1千300円(教
材費・保険料含む)

▼日時 平成22年1月30日(土)

午後1時～4時

▼場所 産業
文化会館会議室

▼内容 成人 ▼定員 25人(先
着順)

▼参加費 1千300円(教
材費・保険料含む)

▼日時 平成22年1月30日(土)

午後1時～4時

▼場所 産業
文化会館会議室

▼内容 成人 ▼定員 25人(先
着順)

▼参加費 1千300円(教
材費・保険料含む)

▼日時 平成22年1月30日(土)

午後1時～4時

▼場所 産業
文化会館会議室

▼内容 成人 ▼定員 25人(先
着順)

▼参加費 1千300円(教
材費・保険料含む)

▼日時 平成22年1月30日(土)

午後1時～4時

▼場所 産業
文化会館会議室

▼内容 成人 ▼定員 25人(先
着順)

▼参加費 1千300円(教
材費・保険料含む)

▼日時 平成22年1月30日(土)

午後1時～4時

▼場所 産業
文化会館会議室

▼内容 成人 ▼定員 25人(先
着順)

▼参加費 1千300円(教
材費・保険料含む)

▼日時 平成22年1月30日(土)

午後1時～4時

▼場所 産業
文化会館会議室

▼内容 成人 ▼定員 25人(先
着順)

▼参加費 1千300円(教
材費・保険料含む)

▼日時 平成22年1月30日(土)

午後1時～4時

▼場所 産業
文化会館会議室

▼内容 成人 ▼定員 25人(先
着順)

▼参加費 1千300円(教
材費・保険料含む)

▼日時 平成22年1月30日(土)

午後1時～4時

▼場所 産業
文化会館会議室

▼内容 成人 ▼定員 25人(先
着順)

▼参加費 1千300円(教
材費・保険料含む)

▼日時 平成22年1月30日(土)

午後1時～4時

▼場所 産業
文化会館会議室

▼内容 成人 ▼定員 25人(先
着順)

▼参加費 1千300円(教
材費・保険料含む)

▼日時 平成22年1月30日(土)

午後1時～4時

▼場所 産業
文化会館会議室

▼内容 成人 ▼定員 25人(先
着順)

▼参加費 1千300円(教
材費・保険料含む)

▼日時 平成22年1月30日(土)

午後1時～4時

▼場所 産業
文化会館会議室

▼内容 成人 ▼定員 25人(先
着順)

▼参加費 1千300円(教
材費・保険料含む)

▼日時 平成22年1月30日(土)

午後1時～4時

▼場所 産業
文化会館会議室

▼内容 成人 ▼定員 25人(先
着順)

▼参加費 1千300円(教
材費・保険料含む)

▼日時 平成22年1月30日(土)

午後1時～4時

▼場所 産業
文化会館会議室

▼内容 成人 ▼定員 25人(先
着順)

▼参加費 1千300円(教
材費・保険料含む)

▼日時 平成22年1月30日(土)

午後1時～4時

▼場所 産業
文化会館会議室

▼内容 成人 ▼定員 25人(先
着順)

▼参加費 1千300円(教
材費・保険料含む)

▼日時 平成22年1月30日(土)

午後1時～4時

▼場所 産業
文化会館会議室

▼内容 成人 ▼定員 25人(先
着順)

▼参加費 1千300円(教
材費・保険料含む)

▼日時 平成22年1月30日(土)

午後1時～4時

▼場所 産業
文化会館会議室

▼内容 成人 ▼定員 25人(先
着順)

▼参加費 1千300円(教
材費・保険料含む)

▼日時 平成22年1月30日(土)

午後1時～4時

▼場所 産業
文化会館会議室

▼内容 成人 ▼定員 25人(先
着順)

▼参加費 1千300円(教
材費・保険料含む)

▼日時 平成22年1月30日(土)

午後1時～4時

▼場所 産業
文化会館会議室

▼内容 成人 ▼定員 25人(先
着順)

▼参加費 1千300円(教
材費・保険料含む)

▼日時 平成22年1月30日(土)

午後1時～4時

▼場所 産業
文化会館会議室

▼内容 成人 ▼定員 25人(先
着順)

▼参加費 1千300円(教
材費・保険料含む)

▼日時 平成22年1月30日(土)

午後1時～4時

▼場所 産業
文化会館会議室

▼内容 成人 ▼定員 25人(先
着順)

▼参加費 1千300円(教
材費・保険料含む)

▼日時 平成22年1月30日(土)

午後1時～4時

▼場所 産業
文化会館会議室

▼内容 成人 ▼定員 25人(先
着順)

▼参加費 1千300円(教
材費・保険料含む)

▼日時 平成22年1月30日(土)

午後1時～4時

▼場所 産業
文化会館会議室

▼内容 成人 ▼定員 25人(先
着順)

▼参加費 1千300円(教
材費・保険料含む)

▼日時 平成22年1月30日(土)

午後1時～4時

▼場所 産業
文化会館会議室

▼内容 成人 ▼定員 25人(先
着順)

▼参加費 1千300円(教
材費・保険料含む)

▼日時 平成22年1月30日(土)

午後1時～4時

▼場所 産業
文化会館会議室

▼内容 成人 ▼定員 25人(先
着順)

▼参加費 1千300円(教
材費・保険料含む)

▼日時 平成22年1月30日(土)

ぎょうだ歴史系譜 (189) 行田の近代化遺産 22

武藏野銀行行田支店

国道125号線と新町通りとの交差点に面した行田4-15に位置する武藏野銀行行田支店の店舗は、市内中心部に位置する市の顔ともいえる近代化遺産で、平成17年11月10日に国登録有形文化財に登録されています。

この建物は、明治30年(1897)に忍商業銀行(現在の埼玉りそな銀行)の子会社として創業した忍貯金銀行の店舗として昭和8年(1933)10月5日に起工され、昭和9年(1934)6月18日に竣工しています。彫りの深い近代復興式の鉄筋コンクリート造2階建ての本格的銀行建築で、外壁は建設当時流行していたスクランチタイル貼りとなっています。正面は左右対称形ですが、側面は北西から寒風が吹く行田の気候・風土を反映して西側の窓が極端に少なくなっています。本格的な歯飾りの軒蛇腹、軒下・腰壁・窓廻りの繊細な装飾、窓上のレリーフの入った円形の羽目板などが特徴的です。

設計・施工は株式会社小川組(現在の株式会社小川建設)です。同社は忍商業銀行行田本店の店舗(かつての埼玉銀行行田支店店舗)など昭和6年以降忍商業銀行の店舗建設を多く手がけており、そつした経緯から子会社の忍貯金銀行の設計・施工も行つたようです。そのため、小川組施工の忍商業銀行の店舗と構造やデザインに共通性が見られます。

忍貯金銀行は、戦時中の金融統制で昭和19年(1944)に埼玉銀行に合併され、不要となつたこの建物を行田足袋元売販売株式

会社が買収しました。終戦後この建物は足袋会館(足袋組合の会館)となり、昭和21年(1946)には昭和天皇が埼玉県巡幸の際に立ち寄られています。また、昭和22年(1947)創立の忍商工会議所(現在の行田商工会議所)の事務所が、創立時から置かれていました。その後、昭和44年(1969)に武藏野銀行に売却され、行田支店となつて現在に至っています。

このように、この建物は幾度も用途・所有者が替わりましたが、常に行田の足袋産業と深い関わりを持ち、行田市中心市街地のランドマークとして今も市民に親しまれています。

(文化財保護課 中島洋一)



武藏野銀行行田支店

★ キラリ 元気 ★

No.81

…ピリ辛味がアクセント…

かぼちゃのきんぴら



栄養成分 (1人分)

エネルギー 128kcal たんぱく質 2.4g 脂質 3.3g
炭水化物 22.8g 食塩相当量 0.9g ビタミンA 330μg

(社)埼玉県栄養士会 行田・羽生の会

材料 (2人分)

かぼちゃ…200g 赤唐辛子…1/2本 ごま油…大さじ1/2
A【だし汁…大さじ3 しょう油…小さじ2 砂糖…小さじ1】

作り方

- ①かぼちゃは種とわたを取り除き、5~6mmの厚さの食べやすい大きさに切る。
- ②赤唐辛子は粗くちぎって種を取り除く。
- ③フライパンにごま油と②の赤唐辛子を入れて火にかけ、①のかぼちゃを加えて中火でいためる。Aを加え、煮崩れしないようにときどき混ぜながら、汁気がなくなるまで煮る。

今月の表紙

ゼリーフライとフライのイメージキャラクター「こぜにちゃん」と「フラン」の着ぐるみが完成し、11月3日の市制施行60周年・文化の日記念式典で初披露されました。早速11月8日の第2回行田市B級グルメ大会に登場すると、子供たちの人気のために、埼玉の魅力をPRする県のゆる玉応援団にも入団し、今後の活躍に目が離せません。

■市報ぎょうだに掲載されているあなたの写真を差し上げます。
ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)まで。

■市民の皆さんの市政に対するご意見をお待ちしています。
■市報をカセットテープに録音したものを希望者宅にお届けします。
ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)までご連絡ください。



市報ぎょうだは
再生紙を使用しています